

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	<p>●研究の名称 Multi Disciplinary Discussion (MDD)で Idiopathic Pulmonary Fibrosis (IPF)の診断に至った症例の中で急性増悪を起こした症例の予測因子に関する検討</p> <p>●研究の対象 2009年4月～2014年3月に外科的肺生検を実施され、IPFと診断された患者さん</p> <p>●研究の目的 Idiopathic Pulmonary Fibrosis (IPF)は特発性間質性肺炎 (idiopathic interstitial pneumonias: IIPs)の中で最も頻度が高く、様々な臨床経過をたどります。その中でも、IPFの急性増悪という病態は、IPF患者の予後を規定する臨床的に大きな問題です。IPFの国際ガイドラインでは、IPFの診断に関して、呼吸器内科医・胸部放射線科医・病理医による Multi Disciplinary Discussion (MDD)の重要性が述べられています。本研究は、臨床・画像・病理データに基づいて MDD 診断された IPF 患者さんを対象とし、急性増悪を来す発症予測因子を探索することを目的とします。</p> <p>●研究の期間 2019年3月から2023年8月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では共同研究機関以外に情報を提供しません。</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>●研究に使用する試料・情報： 情報：年齢、性別、生活歴、呼吸機能検査、血液検査結果、胸部CT画像、肺病理所見、診断名、治療状況、転帰、急性増悪の情報 ※個人を特定しうる情報は一切使いません。</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 沖縄県立中部病院 呼吸器内科 喜舎場 朝雄</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 沖縄県立中部病院 呼吸器内科 喜舎場 朝雄 浜松医科大学 医学部 内科学第二講座 須田隆文</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することや、あなたの情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：内科学第二講座 担当者：穂積宏尚 TEL：053-435-2263 FAX：053-435-2354</p>